

令和7年度使用中学校用教科用図書選定に関する報告書

第五地区教科用図書採択協議会

第五地区教科用図書採択協議会では、令和7年度使用中学校用教科用図書の採択に関わる調査研究を重ね、公正かつ適正な選定により選定業務を完了しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 採択協議会及び選定委員会等の経過

(1) 第五地区教科用図書採択協議会

第1回 令和6年4月27日（月）

- ・会長、副会長の選出、採択までのスケジュールの確認等

第2回 令和6年5月13日（月）

- ・選定委員の承認、学校意見書の提出依頼、委嘱状・確約書の様式確認等

第3回 令和6年7月30日（火）

- ・選定委員会からの答申、種目ごとに1点を選定

※各市町教育委員会での採択 7月30日（火）～

(2) 選定委員会（総括部会・選定部会）

第1回総括部会 令和6年5月27日（月）

- ・会長及び副会長の選出、選定委員会委員長への諮問

第1回選定部会 令和6年5月27日（月）

- ・選定スケジュールの確認、採択基準及び選定資料の確認、見本本の配布、確約書の提出

第2～4回選定部会 7月1日（月）～7月23日（火）に各選定部会で開催

- ・調査研究部会の調査結果の審議
- ・学校意見書の整理
- ・教科用図書選定審議結果の取りまとめ

第2回総括部会 令和6年7月26日（金）

- ・各選定部会から選定結果の報告
- ・採択協議会への答申内容の協議・決定

(3) 調査研究部会（北九州教育事務所管内教科用図書調査研究部会）

令和7年度使用中学校用教科用図書の調査研究について諮問

（第五地区教科用図書採択協議会長より北九州教育事務所管内教科用図書調査研究協議会長へ）

令和6年5月11日（木）

第1～4回調査研究部会 各部会の調査研究（4回）

令和6年5月23日（木）～6月18日（火）

令和7年度使用中学校用教科用図書の調査研究について答申

（北九州教育事務所管内教科用図書調査研究協議会長より第五地区教科用図書採択協議会長へ）

令和6年6月28日（金）

2 第五地区教科用図書採択協議会及び選定委員会（総括部会）の委員名

(1) 第五地区教科用図書採択協議会

会 長	近 藤 大	宮若市教育委員会
副会長	山 本 栄 司	直方市教育委員会
監 事	須 堯 豊 年	小竹町教育委員会
委 員	外 園 哲 也	鞍手町教育委員会

(2) 選定委員会（総括部会）

氏 名（所 属）	氏 名（所 属）
生田 淳一（福岡教育大学）	遠藤 大祥（宮若市PTA連合会）
田中 耕子（宮若東中）	島本 昌宏（鞍手中）
山下 浩昭（直方三中）	新里 亮一（直方一中）
佐藤 泰寛（鞍手中）	奥 恒政（直方二中）
坂田 幸則（直方三中）	青木 久美子（小竹中）
村井 政文（直方二中）	市場 恵美子（鞍手中）
大倉 雅徳（宮若東中）	桑野 遥（直方二中）
馬庭 健二（小竹中）	矢野 千加史（直方三中）
矢野 佳代子（植木中）	原田 能克（小竹中）
堀 憲文（直方一中）	松原 淳子（直方一中）
林 教司（直方一中）	板倉 慎矢（鞍手中）

3 選定結果(令和7年度使用中学校用教科用図書)

第五地区教科用図書採択協議会

教科書 種目		発行者		書名	備考
		番号	略称		
国語	国語	38	光村	国語	
	書写	38	光村	中学書写 一・二・三年	
社会	地理的分野	2	東書	新編 新しい社会 地理	
	歴史的分野	2	東書	新編 新しい社会 歴史	
	公民的分野	17	教出	中学社会 公民 とともに生きる	
	地図	46	帝国	中学校社会科地図	
数学		104	数研	これからの 数学	
理科		2	東書	新編 新しい科学	
音楽	一般	27	教芸	中学生の音楽1 中学生の音楽2・3上 中学生の音楽2・3下	
	器楽合奏	27	教芸	中学生の器楽	
美術		38	光村	美術1 美術1資料 美術2・3	
保健体育		224	学研	新・中学保健体育	
技術・家庭	技術分野	9	開隆堂	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
	家庭分野	2	東書	新編新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	
外国語		2	東書	NEW HORIZON English Course	
道徳		116	日文	中学道徳 あすを生きる	

4 選定理由(令和7年度使用中学校用教科用図書)

第五地区教科用図書採択協議会

教科書 種 目		発 行 者		選定理由
		番 号	略 称	
国 語	国 語	38	光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「話すこと・聞くこと」「書くこと」については、図式化された討論の流れやグラフや図表の読み取りを重視した小論文の例などを示し、主体的に取り組める内容を幅広く取り扱っている。 ○ 「読むこと」については、詩、小説・随筆、論説・意見文とジャンルが豊富であり、長年読み継がれてきた作品とともに、現代作家の作品を取り上げる等、幅広い文学的文章を取り扱っている。 ○ 人権教育や多様性、多文化共生の観点に立ち、教材や学習活動が設定されている。 ○ 語彙力を高めるための資料が「語彙ブック」として巻末に、他教科や実生活で役立つ「思考の地図」が巻頭に配置されている。
	書 写	38	光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全教材に「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3段階で学習の進め方が示され、生徒が見通しをもち主体的に学ぶことができる内容となっている。 ○ 新たに学習する「行書」に関するポイントを「行書スイッチ」としてまとめ、二次元コードを配置することで、視覚的に理解を促す内容となっている。 ○ 毛筆と硬筆とを関連付けるとともに、国語の教科書と連携した「いろは歌」「枕草子」といった教材を設定することで、書写で身につけた力を他教科や学校生活で生かすことができる内容となっている。 ○ 高校入試に対応した「書写テストに挑戦しよう」、教科書に完全準拠した別冊「硬筆練習帳」などを設け、学習内容の定着を図るとともに、学びを日常生活に生かせるよう配慮されている。
社	地 理	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「導入の活動」、「学習課題の解決」、「まとめの活動」と単元を構造化し、課題解決的な学習を進めやすくしている。 ○ 各単元の導入部に、小学校社会科で学習した用語や写真を活用して振り返ることで、小学校、中学校との円滑な接続が配慮されている。 ○ 学習効果を高めるイラストなどが豊富に掲載されており、生徒が興味・関心をもてるように工夫されている。 ○ 見開き2ページで1単位時間が構成されており、資料や統計、写真等が適切に盛り込まれている。
	歴 史	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の導入部に、生徒の興味・関心を引き出す大きな「導入 資料」を設け、主体的な学びを促すとともに、真理を求める態度を養うことができるように工夫されている。 ○ 奇数ページの右部に時代・世紀の縦表記があり、現在学習している内容がどの時代のものなのか前後の時代も含めて明確である。 ○ 歴史上の人物がイラストや写真で表されており、小学校での既習内容を想起しやすくする工夫がみられる。 ○ 章末に探究課題が設けられており、チャート図などを用いながら思考力・判断力・表現力等を養い、課題解決を図る工夫がなされている。
	公 民	17	教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ ページ頭の学習課題とページ末の「確認」・「表現」によって、そのページで学ぶ内容がわかりやすく明示されている。 ○ それぞれの学習課題に、課題追究に必要な視点が吹き出しで明記されており、学習の動機付けや方向付けがしやすくなるように配慮されている。 ○ 巻頭のSDGsコーナー、特設の「持続可能な社会に向けて」、各章末の「学習のまとめと表現」の「JUMP!」の構成がそれぞれ工夫されており、社会への関心を高め、自ら行動していこうとする態度を涵養するページが充実している。 ○ 持続可能な社会に向けての項目があらゆる部分に配置されており、現代社会の問題を探究的に学習できるようになっている。

会	地 図	46	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ○ 資料図は比較を通して地域の特色が考察できるように、同一縮尺で見やすくなっている。特に、標高の色分けが明瞭であり、「土地の高さ」を比較することが容易である。 ○ 地図帳の基本的な見方や使い方が、巻頭でわかりやすく解説されている。 ○ 歴史的分野や公民的分野でも活用できるように、関連資料を掲載したり、記載内容が工夫されたりしている。 ○ 「世界」「日本」「日本の特色」「統計」「さくいん」とページが5色に分けられており検索しやすい。
数 学		104	数研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 既習事項に関しては、章のはじめにまとめがあり、また、それを用いて問題を解くことで振り返ることができる。 ○ 導入の取り扱いに関しては、日常生活に身近な場面を取り上げ、2人以上の対話を通して学習を進めていく構成になっている。 ○ 章末問題が基本問題、応用問題となっており、個別最適な学びに適している。また、活用問題も設定されており、日常と数学のつながりを見出し、思考力・判断力・表現力等を高めることができる。と考える。 ○ 二次元コードコンテンツから、過去の入試問題を検索して解いたり、問題の横に余白があり、途中の計算やポイントなどを追記したりすることができる。
理 科		2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元ともに「スタート動画」や「課題アイコン」を配置して課題を明らかにし、見通しをもって観察・実験を行うことができる内容になっている。 ○ 各単元末に「社会につながる科学」が配置され、理科で学習することが様々な職業などと関係していることがわかるよう配慮されている。 ○ 「課題」について観察・実験を行い、その後に「自分の考えをまとめよう」が配置されることにより、科学的に探究しようとする力を養うことができる内容になっている。 ○ 図や写真が大きく詳細であり、内容の理解に役立っている。
音 楽	一般	27	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 著作権や創作に関わる学習活動は、3年間にわたって系統的に学べるように構成されている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現を目指した「学びのコンパス」では、見通しをもって学習に取り組むことができるような手立てや、自己の考えを広げ、深めるために対話を促す発問を示している。 ○ 教科書で取り上げている楽曲の歌詞の内容や写真については、道徳教育や人権教育の理念に立って選ばれており、人権を尊重し合うことに配慮されている。 ○ 教科書に掲載されている二次元コードからは、伴奏・パート音源・映像・創作ツールにアクセスでき、個別最適な学びや協働的な学びの実現をサポートしている。
	器楽	27	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管楽器、弦楽器、打楽器の演奏の仕方について、詳細な写真と奏法についての詳しい解説が記載されており、楽器の取り扱いに慣れていなくても親しみやすいよう工夫されている。 ○ 構成が、「西洋の楽器」と「日本の伝統楽器」に分けられており、音楽的な特徴と関連付けながら学習できる内容になっている。 ○ 意欲をもって学習を進められるよう、各教材において、目標とする学習内容やその方法、考えたいポイント、学習に必要な情報が明確に示されている。 ○ 「音楽って何だろう？」や「伝統の枠を超えて活躍する和楽器」では、様々な国の楽器や活躍の様子を取り上げることで、国際理解教育に配慮されている。
美 術		38	光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 美術における知識・技能を支える内容を別冊に記載し、必要に応じて活用できるよう工夫されている。 ○ 題材によっては教科書内の掲載作品の中で比較したり、共通点を見つけたりできるような構成となっており、造形的な視点で鑑賞できる作品が選ばれている。 ○ 教科横断的な資質・能力の向上のために、「他教科とのつながり」というコラムが設けられている。 ○ 精細なカラー印刷で、作品写真を大きく掲載している。見開きのページを多用したりすることでより実感を伴えるようになっており、作品によって紙質を変えることでより深く作品を味わえるよう工夫されている。

保健体育	224	学研	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各章の初めに系統的・発展的な学習ができるよう、小学校と高等学校との関連が明示されている。 ○ 防災教育について、予測の難しい「地震・火山噴火」と、予測可能な「台風・大雨、大雪、竜巻」の二つに整理して学習できるようにしている。 ○ 「性とどう向き合うか」では、多様な性の在り方に配慮し、「相手」という言葉を男用いて本文を記述している。また、使われているイラストも、教科書全体を通して男女比率、役割などに偏りなく表現している。 ○ 「章デジ」を見開きページ右下に設けており、二次元コードからアクセスすれば、データ・動画等の資料、教材、ワークシートなど、生徒自ら教材を選んで学習できるようになっている。 	
技術・家庭	技術	9	開隆	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての内容が同じように構成されているので、どの内容から始めても同じ流れで授業を展開できる。 ○ 基本的な流れをおさえてから、具体的例を出しながら一連の流れで問題解決できるように表記されている。他の内容でも同じような流れをくり返すことで、問題解決の考え方が身につくように工夫されている。 ○ 学習課題と対応しており、ページ下に「CHECK」項目があり、学習したことを振り返っておさえることができ、指導と評価の一体化が可能となっている。 ○ 領域ごとに「interview」にたくさんの職業人（業種ごと）のコメントを載せており、職業観・勤労観を育み、勤労を重んじる態度を養えるように配慮されている。
	家庭	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の提示が、授業の流れと同じような「目標」→「問」→「活動（本文）」→「まとめの活動」となっているので、教師は指導しやすく、生徒にとっては学習の見通しをもつことができる。 ○ 生徒の興味・関心に応じて、実習題材を選ぶことができるように、幅広い難易度の実習題材が豊富に揃えられている。 ○ 今日的な課題（サステナブルクッキング、フェアトレード、衣服のリメイク、エンカル消費）や、勤労観・職業観を育むページなどが充実している。 ○ 二次元コードコンテンツはWebから無料配信され、必要に応じてコンピュータ等の情報手段を適切に用いて情報を得たり、思考ツールを活用して情報を整理したり発信したりできるように、例示されており、情報活用能力が育成できる配慮がされている。
外国語	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒にとって身近でなじみのある内容やSDGsを題材にしたものが多く、自分ごととして考えることができる。 ○ Stage Activityに向けて活動を系統的に積み上げ、パフォーマンス評価を行えるように構成されている。 ○ 1年生では小学校の言語材料や単語に余裕を持って振り返ることができ、3年生では高等学校への接続のため段階的にリーディングの語数が増やされている。 ○ 目的・場面・状況に応じて英語で意思や情報を伝え合う言語活動など、対話的学習が設定されている。 	
道徳	116	日文	<ul style="list-style-type: none"> ○ ながく使われている教材についても、生徒が理解しやすく、教師が授業をつくりやすいよう工夫されている。 ○ 「道徳ノート」が付属されており、学習プリントの準備や教科書の回収をする必要がない。また、「道徳ノート」の発問欄が空欄のため、生徒の実態に応じた発問を設定することができるよう工夫されている。 ○ 発問として、「考えてみよう」と「自分に+1」を設け、道徳的価値について自分事として深めることができるよう工夫されている。 ○ 生徒にとって親しみやすい教材（内容や挿絵等）になっていることに加え、ルビが多く、漢字が苦手な生徒にとって読みやすい。 	